

——「高機能マルチメディア—未来を切り拓くメディア技術—」小特集——

論文募集（英文論文誌 D）

2023年3月2日論文投稿メ切，2024年1月号掲載予定

電子情報通信学会では、高機能マルチメディアの実現及び利活用に関する基礎技術から応用分野における最先端研究までを取り上げ、関連する技術の更なる発展を図ることを目的として、情報・システムソサイエティの英文論文誌 IEICE Transactions on Information and Systems の 2024 年 1 月号において、「高機能マルチメディア小特集 (Special Section on Enriched Multimedia)」を企画致しました。以下の分野・関連する新しい分野のオリジナル論文を募集致しますので、奮って御投稿下さい。

1. 対象分野

- ・コンテンツの価値を守る
コンテンツセキュリティ、非代替性トークン、アクセス制御、デジタル指紋、ステガノグラフィ等
- ・コンテンツの価値を高める
コンテンツ統合、異種メディア横断検索、メディア修復、メディア向け機械学習、マルチメディア自動要約等
- ・コンテンツの価値を創る
コンテンツ設計、超臨場感技術、ユニバーサルメディア、デジタルエンタテインメント等
- ・コンテンツの価値を測る
コンテンツ評価、画質・音質評価、知覚・認知メトリクス、人間視聴覚システム等

2. 論文投稿要領

- ・御投稿にあたっては、“The Information for Authors” (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_iss.html) を御一読のうえ、本会の論文スタイル (<https://www.ieice.org/ftp/index-e.html>) にて原稿を御準備下さいませようお願い致します。標準的な原稿ページ数は、PAPER で 8 ページ、LETTER で 2 ページとなります。
- ・投稿原稿の御提出は、ウェブサイト (https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx) を通じてお願いします。電子メールや郵便での御投稿は受付できません。御投稿の際は、投稿フォームの“Journal/Section”の項目にて、必ず “[Special-MU] Enriched Multimedia” をお選び下さい。
- ・初期投稿時に、編集可能な論文本体 (TeX/Word) 及び本体とは独立した図、更に PAPER の場合は、著者の写真、biography も投稿する必要があります。
- ・原稿提出の締め切りは 2023 年 3 月 2 日 (木) 《厳守》 です。

3. その他注意事項

- ・Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, and Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。
- ・招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2023 年 10 月 14 日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- ・条件付採録の場合の改訂原稿再提出までの期限は、通常の 60 日より短縮される場合があります。
- ・著者に非会員が含まれる場合、この機会に入会をお勧めします。入会案内 (https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html) を御覧下さい。なお、著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。
- ・オープン化：2017 年 1 月号以降に掲載された電子情報通信学会英文論文誌 D の全ての論文を、J-STAGE を通じて全世界の読者へ公開しています。 <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/transinf>

4. 問合せ先

藤吉正明 (東京都立大学)

TEL [042] 677-1111 (内線 2623)

Email: mu2023pge@gmail.com

5. 小特集編集委員会

編集委員長 西村竜一 (NICT)

編集副委員長 藤吉正明 (都立大), 藺田光太郎 (長崎大)

編集委員 秋山寛子 (足利大), 梶山朋子 (広島市大), 姜 玄浩 (東京高専), 栗林 稔 (岡山大), 實松 豊 (東工大), 日置尋久 (京大), 山崎俊彦 (東大), 吉田真紀 (NICT)